

The background of the page is a high-angle, black and white photograph of a sprawling city, likely Tokyo, showing a dense concentration of buildings and skyscrapers. In the upper left corner, there is a graphic element consisting of several overlapping, curved blue lines that sweep across the page. Overlaid on these lines is a pink, irregularly shaped graphic that contains the title text.

総論

国際アート・カルチャー都市の将来像を牽引するシンボル

(1) 旧庁舎跡地周辺まちづくり

新たなランドマークの誕生

池袋の新たなシンボルとなるオフィスタワー



旧庁舎エリアに「8つの劇場」を含む国際的な文化にぎわい拠点が
2020年春誕生

新ホール・新区民センター
2019年秋オープン予定

明治通りからの外観

※現時点での計画をイメージとして描いたものであり、今後変更となる可能性があります。

旧日本庁舎敷地及び旧公会堂敷地は、1,300席の新ホールとオフィス・にぎわい施設等が整備されます。

また、区民センターの改築では、区民のみなさんに利用しやすい約500人、約160人収容のホールと、女性や子ども連れの来街者に優しい大規模なパブリックトイレや子育て支援スペース等が整備されます。あわせて、周辺の公園・道路も整備されることによって、国際アート・カルチャー都市の顔となる文化にぎわい拠点と新たなランドマークを創出します。

一体感あふれる統一されたデザイン

公園から見た3つの建物は外観と低層部の演出を統一したデザインとなり、新ホール棟を中心とした2つの路上デッキが「8つの劇場」へとつながります。また、高さ10mにもなる透明な低層部が施設内外への一体感を高めます。



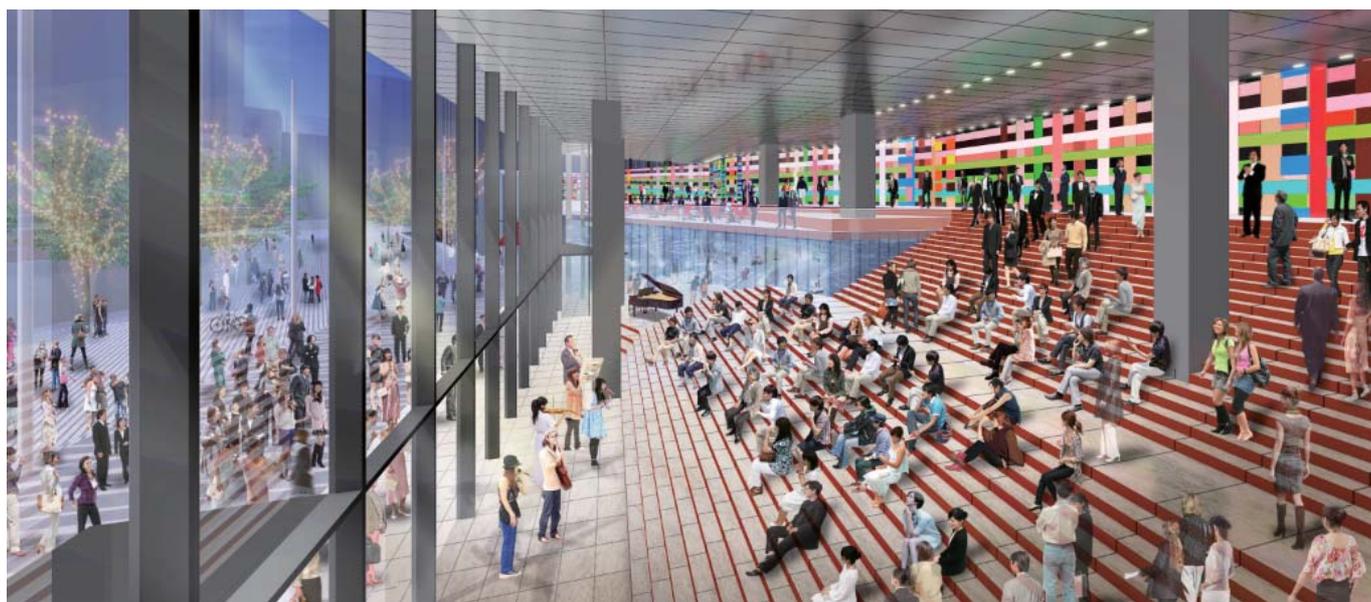
※現時点での計画をイメージとして描いたものであり、今後変更となる可能性があります。

(2) (仮称) 豊島区新ホール

新ホールは、1,300 席を有する多目的ホールとして整備されます。さまざまな文化芸術活動の拠点として、ミュージカル、宝塚歌劇、歌舞伎、バレエ、オペラ、伝統芸能、コンサート等の公演に加えて、成人式や学校行事等の多種多様な利用に対応できる高い性能を備えます。



新ホール (イメージ)



エントランス (イメージ)

■オフィス棟

劇場 4 シネマコンプレックス

[10スクリーン約 1,800 席] (2~6 階)

劇場 6 カンファレンスホール

[約 400 席] (7 階)

劇場 8 シネマプラザ

外からも見える階段状のイベントスペース
[約 150 人] (1 階)

路上デッキ

■新ホール棟

劇場 1 新ホール

[約 1,300 席] (2~8 階)

多彩な公演に対応するホール、多言語対応

劇場 5 ライブ劇場

[約 160 席] (1 階半地下)

劇場 7 パークプラザ

外からも見える階段状のイベントスペース
[約 300 人] (1 階)

路上デッキ

■新区民センター

劇場 2 多目的ホール

[平土間 約 500 人] (8~9 階)

劇場 3 小ホール

[平土間 約 160 人] (6 階)

◇2~3 階

- ・大規模な女性用トイレ (35 ブース設置)
- ・パウダールーム、フィッティングルーム
- ・パパママ☆すぽっと など

◇1 階

多言語対応の総合インフォメーション
チケットセンター

(3) (仮称) 豊島区新区民センター

新区民センターは、多目的ホール（約500人収容）、小ホール（約160人収容）、会議室等を備えた、区民に使いやすいさまざまな活動拠点として、生活産業プラザと一体的な整備を進めます。

1階には、区内で行われているあらゆる催し物の案内ができるインフォメーションコーナーを設置し、2階と3階には、大規模なパブリックトイレや、コスプレイヤー等も利用できるフィッティングコーナーやパウダーコーナーを設置します。

さらに2階の一部には、授乳室等を配置した「パパママ☆すぽと」を整備し、子育て世帯の外出を支援します。



新区民センターのエントランス
(イメージ)

トイレから広がる女性にやさしいまちづくり

ハンディキャップのある方や高齢の方はもちろん、あらゆる世代の女性たちが安心して楽しめるまちにしていくための環境整備を進めます。



多目的ホールでのレセプション (イメージ)



小ホールでのコンサート (イメージ)

(4) グリーン大通り オープンカフェ

国家戦略特区による道路法の特例を活用し、当該エリアのにぎわいの更なる創出に向け、オープンカフェ、マルシェの運営やイベントを実施するとともに公共貢献の取り組みを検討しています。



オープンカフェ



マルシェ
(フランス語で「市場」)

(5) 南池袋公園

池袋副都心にふさわしい、緑豊かのにぎわいのある公園が開園しました。

一年中緑の芝生が広がります。

生産者と消費者の食のつながりの場を目指した地元人気店によるレストランもあります。



国際アート・カルチャー都市構想の実現に向けて

(1) 豊島区国際アート・カルチャー都市構想

「芸術文化」という言葉で一般的にイメージされる枠組みを超え、伝統的な文化から先端的な文化まで、衣食住に関わる生活文化からハードな都市づくりまでをも含み、アートの持つ想像力・創造力で、まちづくりを展開していくことで、世界中の人々を魅了し、持続発展する都市です。

豊島区がこれまで取り組んできた「文化創造都市づくり」「安全・安心創造都市づくり」の集大成として、国際アート・カルチャー都市づくりを進めています。

アート・カルチャーの魅力で、人や産業を惹きつけ、持続発展する都市の実現を目指します。

国際アート・カルチャー都市

持続発展都市

人口減少社会にあって、持続して発展を続けるまち

まち全体が舞台の誰もが主役になれる **劇場都市**

生涯幸せに暮らせる

福祉健康増進都市

学ばせたい 通わせたい

教育都市としま

文化創造都市

文化と品格を誇れる価値あるまち

未来の子どもたちに豊かな文化を創造し続ける地域社会を引き継ぎ、地球環境にやさしい、暮らしと経済活動の安全で快適なステージをつくりあげる都市再生に取り組みます。

文化

産業・
観光

環境

都市
再生

安全・安心創造都市

安全・安心を創造し続けるまち

福祉、子育て、教育、防災、治安、健康施策を充実させ、乳幼児期から高齢期まで安全に暮らすことができるまちづくりを進めます。

コミュニティ

防災・
治安

福祉

健康

子育て・
教育

国際アート・カルチャー都市構想を実現する「3本の矢」

第1の矢 国際アート・カルチャー都市プロデューサー

平成27年3月 国際アート・カルチャー都市構想を策定！

- ・行政にはない豊かで自由な発想を生かし、都市構想についてアドバイス。
- ・自ら都市の魅力を対外的に発信。

＜芸術文化の最前線で活躍する11人のプロデューサー＞

相澤崇裕氏、猪子寿之氏、鈴木美潮氏、高井喜和氏、高橋 豊氏、橘 正裕氏、中村 園氏、前田三郎氏(プロデューサー)、宮田慶子氏、湯川れい子氏、横澤大輔氏



第2の矢 国際アート・カルチャー都市懇話会

平成27年11月 国際アート・カルチャー都市懇話会 総勢31名 始動！

アート・カルチャーを先導する実現戦略の策定

〈会長〉 〈6人の特別顧問〉



近藤 誠一氏



小田島 雄志氏



隈 研吾氏



里中 満智子氏



野田 秀樹氏



写真：海田 悠

野村 萬氏



福地 茂雄氏

構想推進の裾野を広げ、区民の力で構想を実現していきます

国際アート・カルチャー都市構想の実現に賛同し応援することを申し入れていただいた方々が「国際アート・カルチャー特命大使」のみなさんです。

特命大使のみなさんのお力添えをいただきながら、「国際アート・カルチャー都市」のまちづくりを進めていきます。

第3の矢 国際アート・カルチャー特命大使

平成28年1月 活動開始！

構想推進の裾野を広げるための区民レベルでの活動の担い手

現在1,000名を超える応援団
(2016年5月末現在)



